2004 年東大文 2

$$y=x^2$$
と $x+y=k$ が接するとき $x^2=k-x$ $x^2+x-k=0$ が重解を持つので $D=1+4k=0$ $\therefore k=-\frac{1}{4}$

このとき
$$x^2 + x + \frac{1}{4} = \left(x + \frac{1}{2}\right)^2 = 0$$
 $\therefore x = -\frac{1}{2}$

$$y = -2x^2 + 3ax + 6a^2$$
 と $x + y = k$ が接するとき $-2x^2 + 3ax + 6a^2 = k - x$

$$2x^2 - (3a+1)x - 6a^2 + k = 0$$
 が重解を持つので

$$D = (3a+1)^2 + 8(6a^2 - k) = 0 8k = 9a^2 + 6a + 1 + 48a^2 = 57a^2 - 6a + 1 \therefore k = \frac{57}{8}a^2 + \frac{3}{4}a + \frac{1}{8}a^2 + \frac{3}{4}a +$$

$$\angle \mathcal{O} \succeq 2x^2 - (3a+1)x + \frac{9}{8}a^2 + \frac{3}{4}a + \frac{1}{8} = 2\left\{x^2 - \frac{3a+1}{2}x + \frac{(3a+1)^2}{16}\right\} = 2\left(x - \frac{3a+1}{4}\right)^2 \quad \therefore x = \frac{3a+1}{4}$$

これらにより、y=k-xの切片kについて

 $0 < a < \frac{1}{5}$ のとき 最大になるのは点 $(2a, 4a^2)$ を通るとき。最小になるのは点 $(-a, a^2)$ を通るとき。

 $\frac{1}{5} \le a < \frac{1}{2}$ のとき 最大になるのは $y = -2x^2 + 3ax + 6a^2$ に接するとき。最小になるのは点 $(-a, a^2)$ を通るとき。

 $\frac{1}{2} \le a$ のとき 最大になるのは $y = -2x^2 + 3ax + 6a^2$ に接するとき。最小になるのは $y = x^2$ に接するとき。





